



各 位

上場会社名 株式会社ユニリタ
 (旧社名：株式会社ビーエスピー)

代表者 代表取締役 竹藤 浩樹
 社長執行役員
 (コード：3800、東証ジャスダック市場)

開示責任者 取締役 秋山 幸廣
 常務執行役員
 (TEL 03-5463-6384)

剰余金の配当および平成 29 年 3 月期の配当予想に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 9 日開催の取締役会において、平成 28 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

また、平成 28 年 5 月 9 日の適時開示「平成 28 年 3 月期決算短信」に記載のとおり、平成 29 年 3 月期の第 2 四半期末配当（中間配当）および期末配当の予想を、平成 28 年 3 月期の普通配当金 20 円 00 銭にそれぞれ 3 円 00 銭を加え、中間配当金 23 円 00 銭、期末配当金 23 円 00 銭といたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期の期末配当の内容

	決議事項	直近の配当予想 (平成 27 年 5 月 7 日公表)	前期実績 (平成 27 年 3 月期)
基準日	平成 28 年 3 月 31 日	同左	平成 27 年 3 月 31 日
1 株当たり配当	27 円 00 銭 (上場 10 周年記念配 7 円含む)	20 円 00 銭	22 円 50 銭 (合併記念配 5 円 含む)
配当金の総額	226 百万円	—	171 百万円
効力発生日	平成 28 年 6 月 17 日	—	平成 27 年 6 月 19 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※ 決議事項は、平成 28 年 6 月 16 日開催予定の第 34 期定時株主総会に付議する予定です。

※ 当社は、平成 27 年 4 月 1 日付で、子会社であった株式会社ビーコン インフォメーション テクノロジーと合併いたしました。これにより、合併記念配として、平成 27 年 3 月期期末配当（普通配当 17 円 50 銭）および平成 28 年 3 月期第 2 四半期末（中間）配当（普通配当 20 円 00 銭）時に、それぞれ 5 円の配当を行っています。

2. 理由

当社は、平成 18 年 3 月にジャスダック証券取引所（現、株式会社東京証券取引所 JASDAQ 市場）に株式を上場し 10 年が経過しました。この間、業績も堅調に推移し、直近では、経営環境の変化を見据え、平成 27 年 4 月 1 日に今後の成長領域と期待されるデータ活用分野に強みを持った子会社、株式会社ビーコン インフォメーション テクノロジーと合併し、社名も「株式会社ユニリタ」へと変更するなど、事業構造変革への対応を進めてまいりました。

つきましては、これまでの株主の皆さまのご支援にお応えするため、平成 28 年 3 月期末において、「上場 10 周年記念配当」を行うことといたしました。

平成 28 年 3 月期の期末配当は、普通配当 20 円 00 銭に「上場 10 周年記念配当」の 7 円を加え、27 円 00 銭に増額することといたしました。

これにより、平成 28 年 3 月期の 1 株当たり年間配当は、中間配当 25 円 00 銭（普通配当 20 円、合併記念配当 5 円）を含めて 52 円 00 銭となる予定です。

3. 平成 29 年 3 月期の配当予想の内容

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末 (中間配当)	期末	年間
配当予想 (平成 29 年 3 月期)	23 円 00 銭	23 円 00 銭	46 円 00 銭
当期実績および見込 (平成 28 年 3 月期)	25 円 00 銭 (合併記念配当 5 円を含む)	27 円 00 銭 (上場 10 周年 記念配当 7 円を含む)	52 円 00 銭 (記念配当 12 円を含む)
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	17 円 50 銭	22 円 50 銭 (合併記念配当 5 円を含む)	40 円 00 銭 (合併記念配当 5 円を含む)

※ 平成 29 年 3 月期の配当予想については、普通配当として、平成 28 年 3 月期の普通配当の実績および見込である 20 円 00 銭にそれぞれ 3 円 00 銭を加え、中間配当 23 円 00 銭、期末配当 23 円 00 銭、年間配当は 46 円 00 銭といたします。

※ 平成 28 年 3 月期の期末配当は、平成 28 年 6 月 16 日開催予定の第 34 期定時株主総会に付議する予定です。

※ 当社は、平成 27 年 1 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行いました。配当金の前期実績は、当該株式分割を考慮した金額を記載しています。

4. 平成 29 年 3 月期の配当予想の理由

当社は、長期的な観点から企業価値の増大に努めるとともに、株主の皆さまに長期にわたって安定的な利益還元を行うことを経営の重要課題と認識しております。

配当による利益還元につきましては、将来の成長に必要な投資と健全な財務体質の維持向上に充てる内部留保の水準等を総合的に考慮したうえで、連結配当性向 30%を目処として年間配当額を決定し、中間および期末配当を継続して実施することを上場以来の基本方針としております。

上記の主旨および当期の業績予想を踏まえ、平成 29 年 3 月期の 1 株当たり配当予想を中間配当 23 円、期末配当 23 円、年間配当は 46 円とし、配当性向は 30.3%を見込んでおります。

以 上